

歯科用X線CT(3DX FPD8)による画像診断のご案内

当医院では3次元画像診断装置「3DX FPD8（歯科用X線CT・モリタ社）」を設置し先生方に3次元画像をもとに患者さんの診査、診断及び治療方針の決定などで広くご利用いただけるシステムを準備しております。

本システムは当医院に来院いただき、当医院の装置を用いてご依頼を受けた（診断が必要な）部位の3次元CT撮影を致します。

撮影後の画像データはCD-ROM・DVD-ROMにてお渡しします。また、ご自身のWindowsコンピュータで閲覧・計測可能な簡易ソフトウェア（OneVolumeViewer・OneDataViewerPlus）を添付するサービスも行っております。

3次元画像診断とは

3元的診断とは、水平断像（咬合面断像）、横断像（矢状断像）、縦断像（前頭断像）の観察が可能で、従来のX線検査では不可能であった顎骨、根管、歯周組織、顎関節、顔面部、などの詳細情報を得ることが出来、病体及び解剖学的位置関係を明らかにすることが出来ます。

臨床的には、インプラントの埋入位置の計測・確認、根管治療時の病巣の大きさ・根管の方向、歯周病による歯槽骨の状態の把握などに非常に有効です。

本システムを用いることにより診断が著しく正確になり、更に3次元的に対象部の形態や位置関係を知ることが出来ることから、治療及び手術を適切に安全にしかも短時間で行うことが出来ます。

3DX FPD8の特徴とは

- 1) **高画質**：診断に必要な画像情報を高精細な画質でお届けします（従来の医科用CTに比べ8倍の解像度）。
- 2) **低被曝**：従来の医科用CTに比べ被曝線量は1/50～1/100といわれておりますが、部位によりX線の吸収線量が異なるため、実際には下記の数値と異なることがあります。

Φ40 X H40 mm ・ 180度回転撮影時	フィルムパノラマエックス線写真約1～2枚分
Φ40 X H40 mm ・ 360度回転撮影時	フィルムパノラマエックス線写真約2～3枚分 (180度回転の場合は約半分になります。)
Φ60 X H60 mm ・ 360度回転撮影時	フィルムパノラマエックス線写真約4枚分 (180度回転の場合は約半分になります。)
Φ80 X H80 mm ・ 360度回転撮影時	フィルムパノラマエックス線写真約9枚分 (180度回転の場合は約半分になります。)

※Φ80 X H80 mmで1枚撮影するよりも、Φ40 X H40 mmで2枚撮影の方が低被曝です。

- 3) **撮影範囲**：広い撮像領域Φ80 X H80 mm・Φ60 X H60 mm・Φ40 X H40 mmの切替式で、領域が広くなっても高解像度を維持します。※約90%の症例はΦ40 X H40 mmの撮像領域で対応できます。
- 4) **撮影角度**：180°と360°が選択出来ます。180°は被曝量が少ないですが、360°の方が高精細です。
- 5) **OneVolumeViewer・OneDataViewerPlus**：撮影後のデータはOneVolumeViewerもしくはOneDataViewerの形でお渡しします。これらのソフトを使用することにより、専用ソフトを所有しておられない先生方にもお手持ちのパソコンで3D画像を得ることが出来ます。
- 6) **DICOM出力**：先生方のご希望により、DICOMによる出力も承ります。
- 7) **ズーム再構成**：詳しく観察したい部位をピックアップし拡大した状態で再構成します。このことにより骨折線や側枝などをより観察し易くなります。
- 8) **ソフトウェア**：またより高度な処理が出来るビューソフト i-VIEW への出力も出来ます。（既に3DXビューアソフトをお持ちの先生で、当院のデータを快適にご使用いただくためには、コンピュータのメインメモリー1GB以上、3DXビューアソフト **Ver1.61 変更**以上を推奨いたします。詳しくは（株）モリタ担当者にお問い合わせ下さい。）
- 9) その他の形式で画像データをご入り用の方はご相談下さい。

適応症例

1. インプラント治療のための顎骨・顔面部などの診査

顎骨状態（骨量、骨緻密性、緻密骨と海綿骨の広がりなど）の把握、神経と脈管系（下顎管、頤孔、切歯孔など）の位置、上顎洞の状態、ステントを用いた埋伏位置の検討および決定

2. 歯内療法における診査

難症例における根管の状態、頬舌的な湾曲、根尖病巣と根管との関係、異物などの診査・診断

3. 歯根破折の診査

破折の位置、破折線の走行、周囲の骨吸収、根管の状態、パーフォレーションなどの診査・診断

4. 歯周病の診査

歯槽骨吸収の3次元的（立体的）診断、根分歧部病変と歯周病変の合併状態の診査・診断

5. 抜去予定歯の診査

埋伏歯、埋伏智歯の3次元的位置と方向、歯根形態、下顎管との関係などの診査

6. 顎関節の診査・診断

下顎頭と関節窩の3次元的（立体的）形状と位置関係の診査・診断

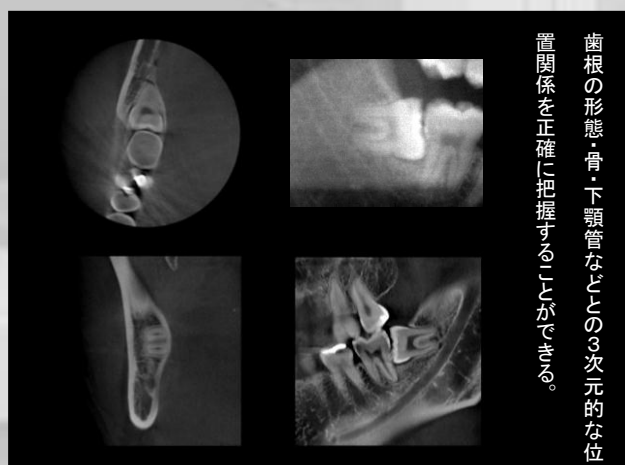
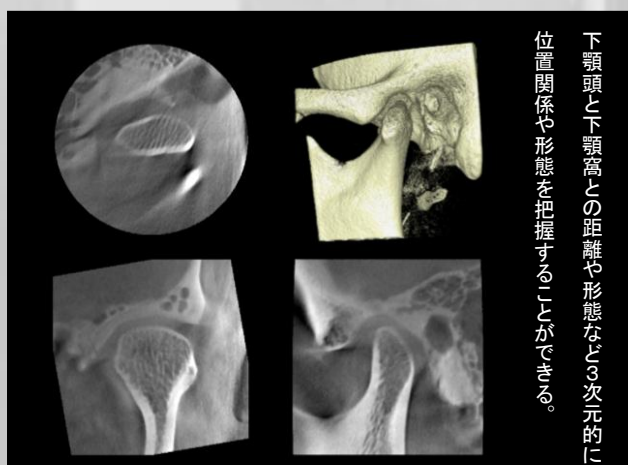
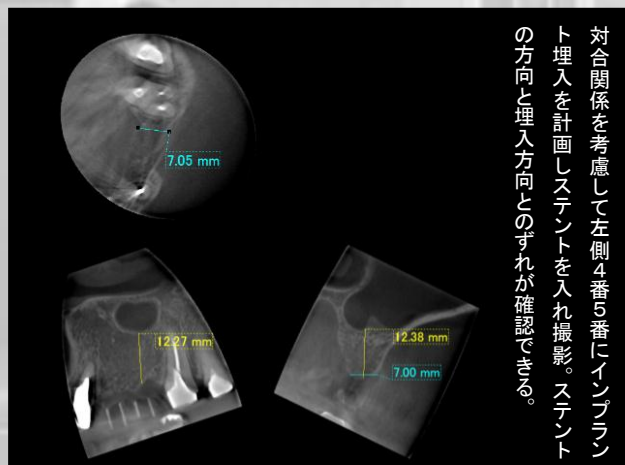
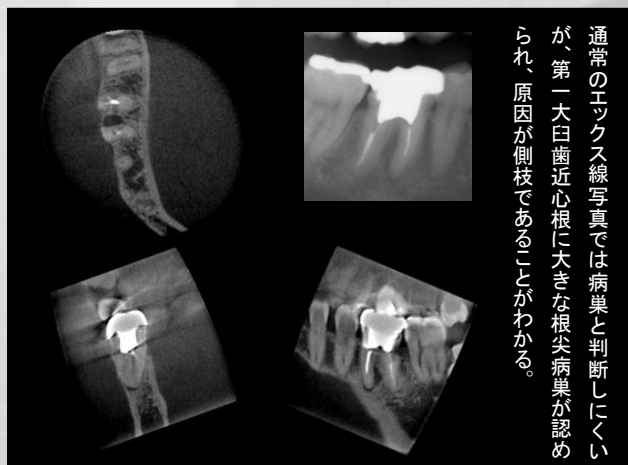
7. 矯正の歯軸の診査・診断、インプラントアンカー植立の診査・診断

矯正時の歯牙の3次元的位置と方向、インプラントアンカーの埋入位置の診査・診断

8. 移植・植歯における診査・診断

移植部位の歯槽骨の状態の診査、移植歯の状態、幅計の計測、再植歯の歯根の診査

9. 顔面部の腫瘍・嚢胞・骨折などの診査・診断



撮影申し込み方法

1. 当医院に電話にてご連絡いただき撮影日時の予約をして下さい。患者さんご自身でのご予約でも結構です。また事前に患者さんに十分ご説明いただき、ご理解いただくようご協力をお願いします。
2. 付属の撮影依頼書をコピーして患者名・病名・撮影部位・撮影目的・および問題点・これまでの経過や治療歴などを、簡潔にご記入してください。
3. 撮影日には、撮影依頼書をご持参の上、当医院に来院下さい。
4. 撮影部位のデンタルあるいはオルソパントモ写真などがあれば持参させて下さい。撮影時の参考になります。持参した写真は患者さんにお返しします。 ※別の方法での返却はご指示ください。
5. 撮影結果は、OneVolumeViewer でのお渡しをおすすめしておりますが、DICOM 出力やプリントアウトなどでもお渡しできます。
6. 撮影は診療中に行うため、診断用ステント装着の際 TEK の着脱は行わないのでご了承下さい。
7. データを撮影当日にお渡しする場合、データ作成に時間がかかるためお待ちいただくこととなりますので、あらかじめご了承ください。

料金表

撮影料（メディア、記録代・消費税は含まれておりません。）

Φ40 X H40 mm 根管治療、ペリオ、抜歯 etc	¥ 5, 0 0 0
Φ40 X H40 mm インプラント	¥ 9, 0 0 0
Φ60 X H60 mm・Φ80 X H80 mm 根管治療、ペリオ、抜歯、インプラント、移植、両側顎関節 etc	¥ 9, 0 0 0
ズーム再構成（1回につき）	¥ 1, 0 0 0
パノラマエックス線写真	¥ 2, 0 0 0
顎関節・セファロ（正貌・側貌）	¥ 3, 0 0 0
メディア、記録代	¥ 1, 0 0 0

- ・ Φ80 X H80 mm で大抵の患者さんは全顎撮影出来ます。
- ・ 同一患者さんで同日撮影の場合、2枚目以降はプラス¥ 5, 0 0 0で承ります。
- ・ ズーム再構成とは・・・根管治療の場合、歯牙・根尖部を拡大し再構成することにより側枝や破折線を観察しやすくなります。また、インプラント治療の場合もΦ 8 0 × H 8 0 mmでの撮影時など、治療部位のみズーム再構成すると画像が見やすくなります。



ズーム再構成例

例) CT 全顎撮影+パントモ

Φ 8 0 × H 8 0 mm を 1 枚+パントモ撮影料（追加）+メディア代+消費税（端数四捨五入）

$$（ ¥ 9, 0 0 0 + ¥ 2, 0 0 0 + ¥ 1, 0 0 0 ） × 1. 0 5 = ¥ 1 2, 6 0 0$$

※撮影料金のご請求について

撮影に関わる費用は撮影当日患者様にご請求いたします。お支払いは現金でお願いいたします。貴医院でお支払いの場合は事前に確認のご連絡を当医院にさせていただき下記の口座にお振り込みをお願い致します。
三菱東京 UFJ 銀行 東中野支店 普通 0023815 ユニゾンデンタルオフィス 麻生 昌秀

依頼書の記入法

発行年月日、歯科医師名、歯科医院住所、患者氏名、撮影目的を記入してください。

患者さんの次回来院予定日・当医院での撮影経験を必ずご記入ください。

撮影範囲を選択してください。

Φ40 mm × H40 mm

(片顎3～4歯分の大きさ)

インプラント1～2本埋入時の診査、
歯内療法における診査、歯根破折の診査、
抜去予定歯の診査など。
※約90%の症例はこの撮像領域で対応
できます。

Φ60 mm × H60 mm

(上下顎6～7歯分の大きさ)

インプラント3～4本埋入時の診査、
歯周病の診査、矯正の歯軸の診査・診
断など。

Φ80 mm × H80 mm

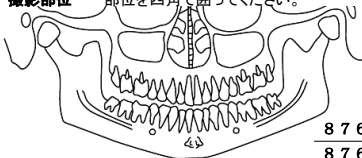
(全顎)

全顎的なインプラント治療のための
診査、歯周病の診査、矯正の歯軸の診
査・診断など。また部位が複数部位あ
る場合はこれ1枚で撮影することも可
能です。

撮影依頼時の注意事項を記入くだ
さい。OneVolumeViewer 以外での形式
をご希望の先生は、スライスの方向をご
指定ください。

データ形式をお選びください。通常 One
Volume Viewer にてお渡ししてありま
す。DVDに対応していないPCをお使い
の先生や Mac をお使いの先生は One
Data Viewer や DICOM DATA にてお
渡しします。

—— 3DX撮影依頼書 ——

発行年月日	平成 年 月 日		
歯科医院名:			
住所(送り先): 〒	—		
	Tel ()		
担当 歯科医師			
患者名	明・大・昭・平 年 月 日生	撮影目的(印をつけてください。)	
	フリガナ	☐ インプラント処置 ☐ 歯周治療 ☐ 埋伏歯処置 ☐ 矯正治療 ☐ 歯内療法 ☐ 顎骨手術 ☐ 顎関節治療 その他 ()	
次回来院予定日	月 日	過去当医院での撮影経験 あり なし	
撮影範囲	40×40mm (3～4歯 片顎)	60×60mm (6～7歯 上下顎)	80×80mm (全顎)
撮影部位	部位を四角で囲ってください。		必要部位
		☐ 上顎洞 ☐ 根尖部 ☐ 近心隣在歯 ☐ 下歯槽管 ☐ 遠心隣在歯 ☐ オトガイ孔 ☐ 歯冠部 ☐ 顎関節	
		8 7 6 5 4 3 2 1 1 2 3 4 5 6 7 8 8 7 6 5 4 3 2 1 1 2 3 4 5 6 7 8	
ズーム再構成	部位数:	部位	詳細()
※ズーム再構成ご希望の先生は、部位数とその詳細を必ずご記入下さい。			
ステント	有・無	撮影角度(回転量)	180° 360°
計測希望	有・無	スライス間隔	(0.96mm) 0.64mm 0.08mm
撮影依頼時の注意事項	スライス厚	(0.96mm) 0.64mm 0.08mm	
オプション ☐ パノラマ ☐ パノラマ(顎関節) ☐ セファロ(正貌) ☐ セファロ(側貌)			
データ形式	送付媒体	送付方法	
☐ One Volume Viewer ☐ One Data Viewer ☐ 3DXソフト用 ☐ DICOM Data	☐ DVD/CD-ROM ☐ なし お使いのPCは DVDに対応していますか? はい・いいえ	☐ 宅急便 次回来院予定日 月 日 ☐ 患者さんに渡す ☐ その他()	

ユニゾンデンタルオフィス

〒164-0003東京都中野区東中野5-1-1

ユニゾンモール3F

TEL:03-5389-8686

FAX:03-5389-8696

(コピーしてお使い下さい)

撮影条件:ズーム再構成・ステントの
有無・撮影角度(回転量)・撮影枚数・
計測希望・スライス間隔・スライス厚を
ご記入ください。推奨設定については
別項を参照。

ズーム再構成をご希望の先生はズーム
再構成する部位の数と、どのように
再構成するかをできるだけ詳しく必ず
ご記入下さい。

送付媒体・送付方法を記入してください。データをC
D・DVDにてお渡しします。

OneVolumeViewer の場合、データ量が非常に多
くなるため、CD-ROM にて作成できない場合があ
りますので、お使いの PC が DVD に対応している
かどうかは必ずご記入ください。

作成したデータは患者さんに直接お渡しするか、
指定住所まで郵送致します。郵送の場合、次回来
院予定日を必ずご記入下さい

※宅急便は着払いとさせていただきます。

推奨設定

インプラント治療の場合

撮影範囲

埋入本数 1～2 本	Φ 40 mm × H40 mm
埋入本数 3～6 本	Φ 60 mm × H60 mm
埋入本数 7 本以上または複数部位	Φ 80 mm × H80 mm

部位が複数の場合、Φ 80 mm × H80 mm 1 枚で撮影することも可能ですが、顎骨が大きい方はまれに入りきらない場合もあります。その場合は従来どおり複数枚にて撮影しますのでご了承ください。

撮影角度（回転量）

回転量が少ないと（180 度）、画像が荒くなる代わりに被曝量は軽減できます。インプラント診断においては 180 度で撮影した画像でも十分診断できます。

スライス間隔

スライス間隔はデフォルトで 0.64mm もしくは 1.28mm となっております。インプラント診断にはデフォルト値での間隔で問題ないかと思われませんが、ご希望により細かいスライスもいたします。また OneVolumeViewer であればスライス間隔を自在に設定することができます。

スライス厚

スライス厚はデフォルトで 0.64mm もしくは 1.28mm となっております。インプラント診断にはデフォルト値での間隔で問題ないかと思われませんが、ご希望により細かいスライスもいたします。また OneVolumeViewer であればスライス厚を自在に設定することができます。

根管治療の場合

撮影範囲

1～2 歯	Φ 40 mm × H40 mm
3～6 歯	Φ 60 mm × H60 mm
7 歯以上または複数部位	Φ 80 mm × H80 mm

撮影角度（回転量）

回転量が少ないと、被曝線量が少ない代わりに画像が多少荒くなります。歯内療法の場合、診断に影響が出る場合もあるので、360 度を推奨します。

スライス間隔

スライス間隔は 0.64mm もしくは 1.28mm となっております。歯内療法の場合、デフォルト値での間隔では診断が困難な場合もありますので、0.08mm を推奨します。また OneVolumeViewer であればスライス間隔も自在に設定することができます。

スライス厚

スライス厚はデフォルトで 0.64mm もしくは 1.28mm となっております。通常歯内療法の診断には通常はデフォルト値での厚みで問題ないかと思われしますが、厚みを小さく設定した場合、ノイズが出てしまう代わりに側枝や破折のラインなどを観察しやすくなります。症例にもよりますので、必要であればご指示ください。

依頼書作成例

インプラントの場合（OneVolumeViewer での依頼）

———3DX撮影依頼書———

発行年月日	平成 年 月 日		
歯科医院名:			
住所(送り先):	〒 ()		
Tel	()		
担当 歯科医師			
患者名	明・大・昭・平 年 月 日生 フリガナ . .	撮影目的(✓印をつけてください) ☒ インプラント処置 ☐ 歯周治療 ☐ 埋伏歯処置 ☐ 矯正治療 ☐ 歯内療法 ☐ 顎骨手術 ☐ 顎関節治療 その他 ()	
次回来院予定日	4 月 13 日	過去当院での撮影経験	あり なし
撮影範囲	40×40mm (3~4歯 片顎) 60×60mm (6~7歯 上下顎) 80×80mm (全顎)		
撮影部位	部位を四角で囲ってください。		
必要部位	☒ 上顎洞 ☐ 根尖部 ☒ 近心隣在歯 ☐ 下歯槽管 ☒ 遠心隣在歯 ☐ オトガイ孔 ☐ 歯冠部 ☐ 顎関節		
ズーム再構成	部位数: 4 部位 詳細 (全顎撮影のほかに、それぞれの部位をズーム再構成をお願いします。)		
※ズーム再構成ご希望の先生は、部位数とその詳細を必ずご記入下さい。			
ステント	有 無	撮影角度(回転量)	180° 360°
計測希望	有 無	スライス間隔	(0.96mm) 0.64mm 0.08mm
撮影依頼時の注意事項	スライス厚 (0.96mm) 0.64mm 0.08mm		
上下左右臼歯部にインプラント埋入予定です。アルミパイプによるステントを患者に持たせますので、装着しての撮影をお願いします。			
オプション	☐ パノラマ ☐ パノラマ(顎関節) ☐ セファロ(正貌) ☐ セファロ(側貌)		
データ形式	送付媒体	送付方法	
☒ One Volume Viewer ☐ One Data Viewer ☐ 3DXソフト用 ☐ DICOM Data	☒ DVD/CD-ROM ☐ なし ☐ お使いのPCはDVDに読み込みますか? はい いいえ	☒ 宅急便 ☐ 次回来院予定日 4 月 13 日 ☐ 患者さんに渡す ☐ その他 ()	
ユニゾンデンタルオフィス	〒164-0003東京都中野区東中野5-1-1 TEL:03-5389-8686 ユニゾンモール3F FAX:03-5389-8696		

(コピーしてお使い下さい)

根管治療の場合（OneVolumeViewer での依頼）

———3DX撮影依頼書———

発行年月日	平成 年 月 日		
歯科医院名:			
住所(送り先):	〒 ()		
Tel	()		
担当 歯科医師			
患者名	明・大・昭・平 年 月 日生 フリガナ . .	撮影目的(✓印をつけてください) ☐ インプラント処置 ☐ 歯周治療 ☐ 埋伏歯処置 ☐ 矯正治療 ☒ 歯内療法 ☐ 顎骨手術 ☐ 顎関節治療 その他 ()	
次回来院予定日	4 月 13 日	過去当院での撮影経験	あり なし
撮影範囲	40×40mm (3~4歯 片顎) 60×60mm (6~7歯 上下顎) 80×80mm (全顎)		
撮影部位	部位を四角で囲ってください。		
必要部位	☒ 上顎洞 ☒ 根尖部 ☐ 近心隣在歯 ☐ 下歯槽管 ☐ 遠心隣在歯 ☐ オトガイ孔 ☐ 歯冠部 ☐ 顎関節		
ズーム再構成	部位数: 部位 詳細 (破折の無いものから、3根と根尖部1/3位を再構成をお願いします。)		
※ズーム再構成ご希望の先生は、部位数とその詳細を必ずご記入下さい。			
ステント	有 無	撮影角度(回転量)	180° 360°
計測希望	有 無	スライス間隔	(0.96mm) 0.64mm 0.08mm
撮影依頼時の注意事項	スライス厚 (0.96mm) 0.64mm 0.08mm		
上顎左側第一大臼歯根尖部の根管治療中です。打診痛がとれず、マイクロスコープにて確認したところ根管内にクラックが確認されました。			
オプション	☐ パノラマ ☐ パノラマ(顎関節) ☐ セファロ(正貌) ☐ セファロ(側貌)		
データ形式	送付媒体	送付方法	
☒ One Volume Viewer ☐ One Data Viewer ☐ 3DXソフト用 ☐ DICOM Data	☒ DVD/CD-ROM ☐ なし ☐ お使いのPCはDVDに読み込みますか? はい いいえ	☒ 宅急便 ☐ 次回来院予定日 4 月 13 日 ☐ 患者さんに渡す ☐ その他 ()	
ユニゾンデンタルオフィス	〒164-0003東京都中野区東中野5-1-1 TEL:03-5389-8686 ユニゾンモール3F FAX:03-5389-8696		

(コピーしてお使い下さい)

インプラントの場合（OneDataViewer での依頼）

———3DX撮影依頼書———

発行年月日	平成 年 月 日		
歯科医院名:			
住所(送り先):	〒 ()		
Tel	()		
担当 歯科医師			
患者名	明・大・昭・平 年 月 日生 フリガナ . .	撮影目的(✓印をつけてください) ☒ インプラント処置 ☐ 歯周治療 ☐ 埋伏歯処置 ☐ 矯正治療 ☐ 歯内療法 ☐ 顎骨手術 ☐ 顎関節治療 その他 ()	
次回来院予定日	4 月 13 日	過去当院での撮影経験	あり なし
撮影範囲	40×40mm (3~4歯 片顎) 60×60mm (6~7歯 上下顎) 80×80mm (全顎)		
撮影部位	部位を四角で囲ってください。		
必要部位	☒ 上顎洞 ☐ 根尖部 ☒ 近心隣在歯 ☐ 下歯槽管 ☒ 遠心隣在歯 ☐ オトガイ孔 ☐ 歯冠部 ☐ 顎関節		
ズーム再構成	部位数: 部位 詳細 (全顎撮影のほかに、それぞれの部位をズーム再構成をお願いします。)		
※ズーム再構成ご希望の先生は、部位数とその詳細を必ずご記入下さい。			
ステント	有 無	撮影角度(回転量)	180° 360°
計測希望	有 無	スライス間隔	(0.96mm) 0.64mm 0.08mm
撮影依頼時の注意事項	スライス厚 (0.96mm) 0.64mm 0.08mm		
上下左右臼歯部にインプラント埋入予定です。アルミパイプによるステントを患者に持たせますので、装着しての撮影をお願いします。			
オプション	☐ パノラマ ☐ パノラマ(顎関節) ☐ セファロ(正貌) ☐ セファロ(側貌)		
データ形式	送付媒体	送付方法	
☒ One Volume Viewer ☐ One Data Viewer ☐ 3DXソフト用 ☐ DICOM Data	☐ DVD/CD-ROM ☒ なし ☐ お使いのPCはDVDに読み込みますか? はい いいえ	☒ 宅急便 ☐ 次回来院予定日 4 月 13 日 ☐ 患者さんに渡す ☐ その他 ()	
ユニゾンデンタルオフィス	〒164-0003東京都中野区東中野5-1-1 TEL:03-5389-8686 ユニゾンモール3F FAX:03-5389-8696		

(コピーしてお使い下さい)

根管治療の場合（OneDataViewer での依頼）

———3DX撮影依頼書———

発行年月日	平成 年 月 日		
歯科医院名:			
住所(送り先):	〒 ()		
Tel	()		
担当 歯科医師			
患者名	明・大・昭・平 年 月 日生 フリガナ . .	撮影目的(✓印をつけてください) ☐ インプラント処置 ☐ 歯周治療 ☐ 埋伏歯処置 ☐ 矯正治療 ☒ 歯内療法 ☐ 顎骨手術 ☐ 顎関節治療 その他 ()	
次回来院予定日	4 月 13 日	過去当院での撮影経験	あり なし
撮影範囲	40×40mm (3~4歯 片顎) 60×60mm (6~7歯 上下顎) 80×80mm (全顎)		
撮影部位	部位を四角で囲ってください。		
必要部位	☒ 上顎洞 ☒ 根尖部 ☐ 近心隣在歯 ☐ 下歯槽管 ☐ 遠心隣在歯 ☐ オトガイ孔 ☐ 歯冠部 ☐ 顎関節		
ズーム再構成	部位数: 部位 詳細 (破折の無いものから、3根と根尖部1/3位を再構成をお願いします。)		
※ズーム再構成ご希望の先生は、部位数とその詳細を必ずご記入下さい。			
ステント	有 無	撮影角度(回転量)	180° 360°
計測希望	有 無	スライス間隔	(0.96mm) 0.64mm 0.08mm
撮影依頼時の注意事項	スライス厚 (0.96mm) 0.64mm 0.08mm		
上顎左側第一大臼歯根尖部の根管治療中です。打診痛がとれず、マイクロスコープにて確認したところ根管内にクラックが確認されました。破折の状態で撮影したいので、ズーム再構成したデータはスライス厚0.08mmでお願いします。			
オプション	☐ パノラマ ☐ パノラマ(顎関節) ☐ セファロ(正貌) ☐ セファロ(側貌)		
データ形式	送付媒体	送付方法	
☒ One Volume Viewer ☐ One Data Viewer ☐ 3DXソフト用 ☐ DICOM Data	☐ DVD/CD-ROM ☒ なし ☐ お使いのPCはDVDに読み込みますか? はい いいえ	☒ 宅急便 ☐ 次回来院予定日 4 月 13 日 ☐ 患者さんに渡す ☐ その他 ()	
ユニゾンデンタルオフィス	〒164-0003東京都中野区東中野5-1-1 TEL:03-5389-8686 ユニゾンモール3F FAX:03-5389-8696		

(コピーしてお使い下さい)

データが届いたら -OneVolumeViewer 編-

OneVolumeViewer (Win2000・XP・VISTA 対応) により、ソフトがインストールされていないパソコンでも 3D 画像を得ることが出来ます。

推奨環境：

OS: Windows2000ProfessionalSP4・WindowsXPProfessionalSP2・WindowsVistaBusiness32bit

CPU: Pentium4 以上 CPU クロック速度: 1.7GHz 以上 メインメモリ 2GB 以上 HDD 容量 1GB 以上

機能としては、従来のワンデータービューアーの機能: 3D 画像 (カーソルを動かすことでスライス診断画像を見ることが出来ます)・患者情報・距離測定・角度測定・ズーム・白黒反転・ブライトネス・コントラスト・ガンマ調整機能に加え、スライス方向の変更、スライス厚・間隔の変更、ボリウムレンダリング表示、CurbedMPR 表示、断層画像表示もできるようになりました。

起動方法

1) 患者さんの名前の付いたフォルダが記録媒体 (DVD, CD-ROM) に焼きこまれています。

このフォルダを PC の適当な場所にコピーしてください。

※この操作を行わなくても記録媒体 (DVD, CD-ROM) から直接起動できますが、時間がかかります。

2) コピーしたフォルダを開いてください。

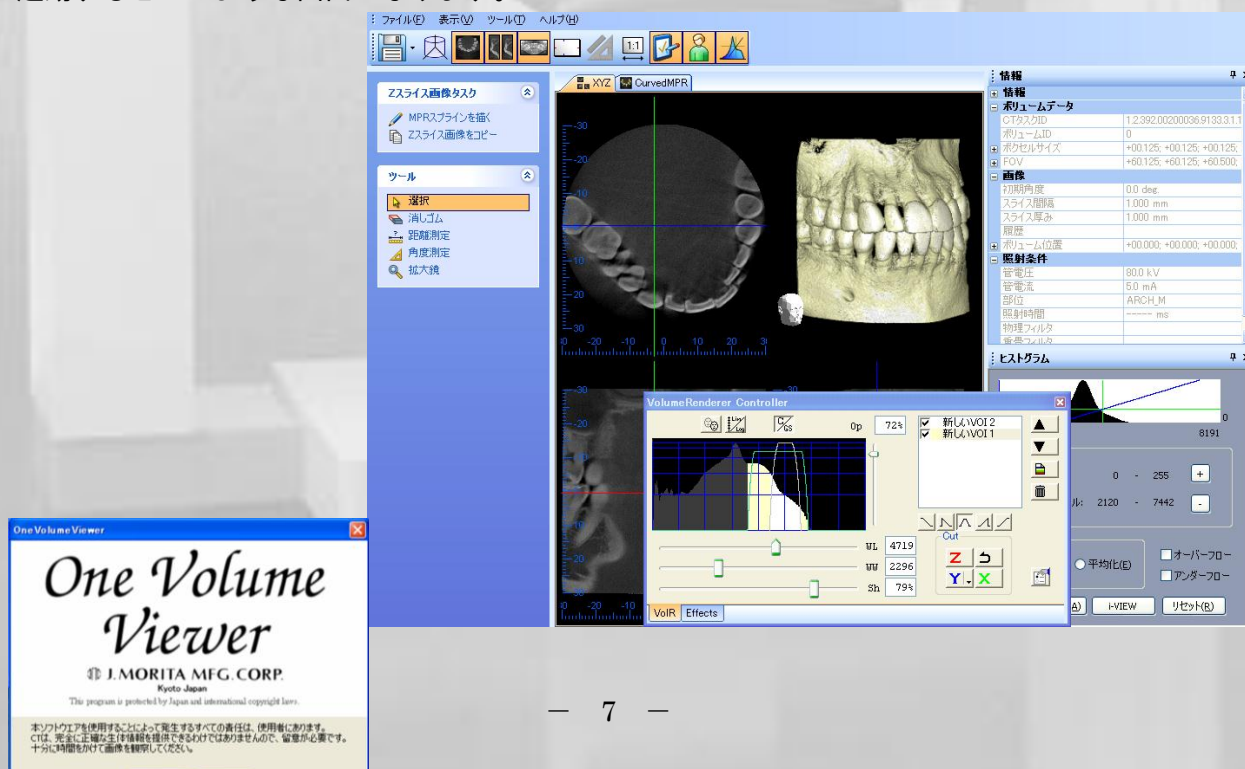
3) OneVolumeViewer をダブルクリックしてください。→



4) 起動する前に以下のような確認画面が現れます。

注意をよく読み、同意した上で OK を押してください。

5) 起動するとこのような画面になります。



使い方ガイド



パノラマ画像及び断層画像のデータを保存します。



位置付けを元の位置に戻します。



CurbedMPR 画面においての水平断画像の表示・非表示を行います。



CurbedMPR 画面においての断層画像の表示・非表示を行います。



CurbedMPR 画面においてのパノラマ画像の表示・非表示を行います。



カーソルの表示・非表示を行います。



計測ツールを使えるようにします。



1 : 1 に拡大します。



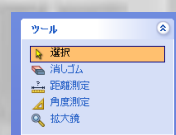
タスクパネルの表示・非表示を行います。



患者情報の表示・非表示を行います。



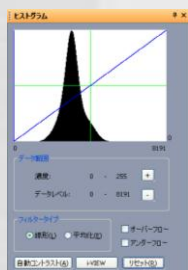
ヒストグラムウィンドウの表示・非表示を行います。



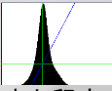
ボタンを押し、 の状態にするとツールが使えるようになります。

距離測定・角度測定ができます。

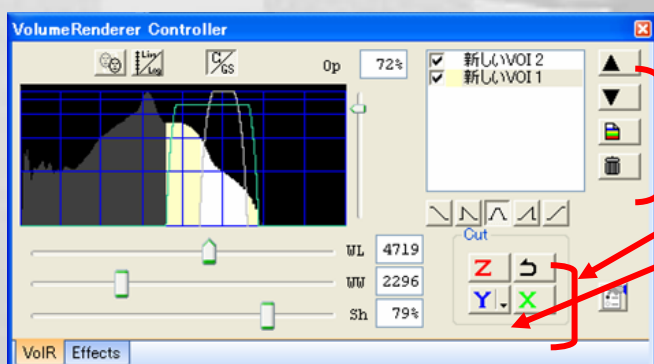
ヒストグラムウィンドウ



コントラストの調節を行います。

緑・青の線の交点を黒い部分の真ん中にもって行き、 青い線の傾きを少し左にずらすと程度良く調節できます。

下にある自動コントラスト調節ボタンでもある程度の調節を行えます。



ボリュームレンダラーコントローラー

ボリュームレンダリングの調整を行うことができます。

ボリュームレンダリングの追加と削除、順序の編集

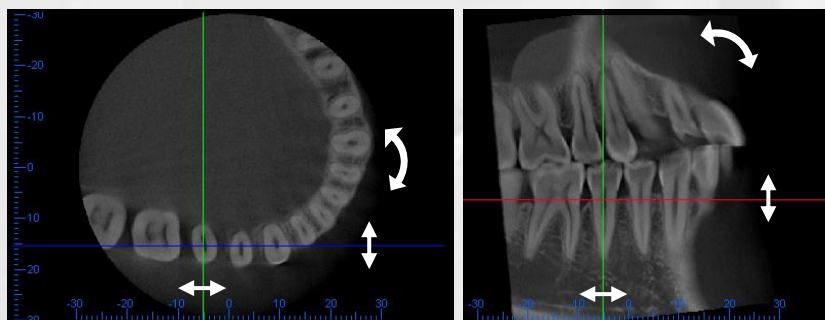
X 軸・Y 軸・Z 軸で切断

ダイナミックカット機能

※ダイナミックカットとは・・・指定した Y 軸を中心に切断しながら回転させることができます。側枝・破折線の観察に有効です。

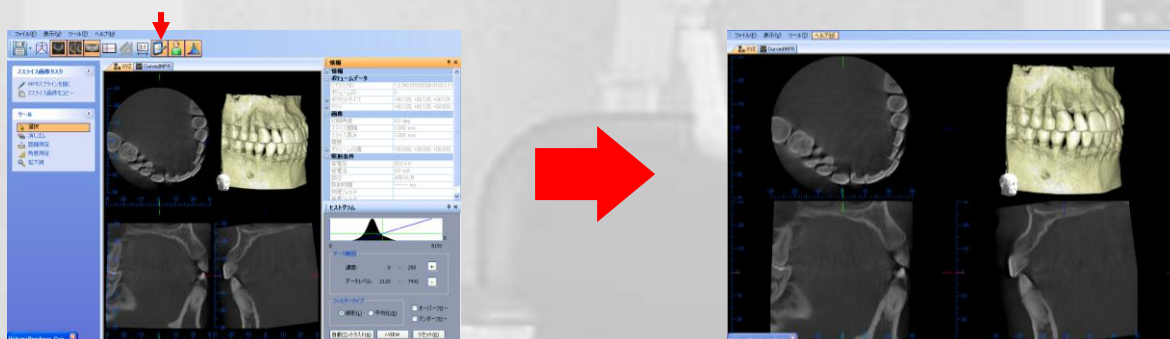
・画像の見方について

画面上のカーソル線上にマウスを持って行くとクリックによって動かすことができます。また、カーソル線以外の場所では画像の回転によってスライス方向を変えることができます。



・画面の拡大について

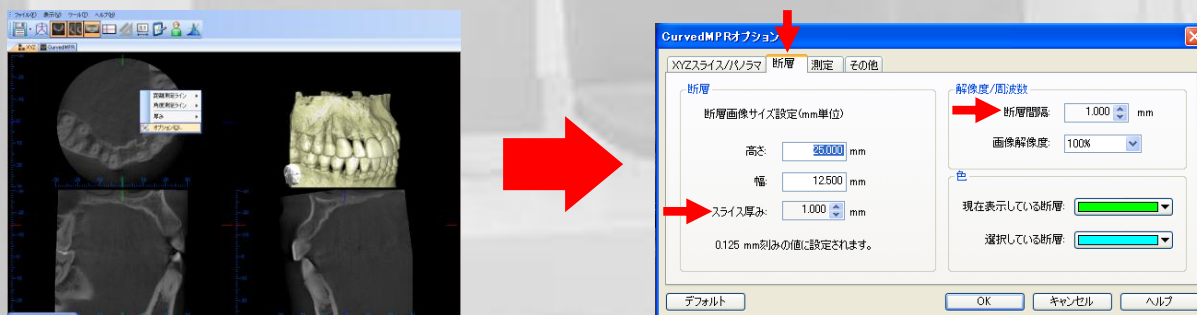
 ボタンでも拡大できますが、大きすぎて3画面同時に観察できない場合があります。上部ツールバー内の    ボタンを押すと両側のウィンドウが閉じ、また上部メニューバー内の「表示」から「ツールバー」をクリックするとツールバーが消え、3画面同時に観察できる範囲内で大きくなります。



・スライス間隔・スライス厚の変更について

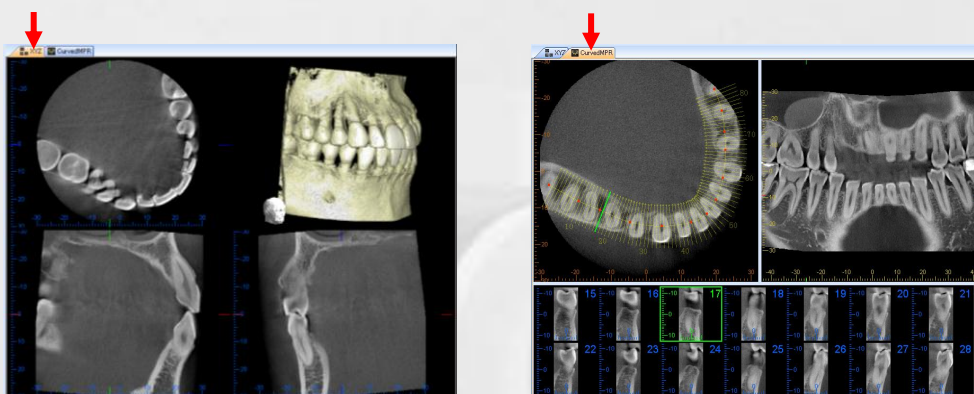
XYZ表示またはCurvedMPR表示している画面上で右クリックします。その中のオプションを選択すると、スライス厚みと断層間隔（スライス間隔）を変更することができます。

断層間隔を小さい値に設定すると表示画像枚数が非常に多くなるため、PCのスペックによっては動作が遅くなる可能性がありますので十分ご注意ください。

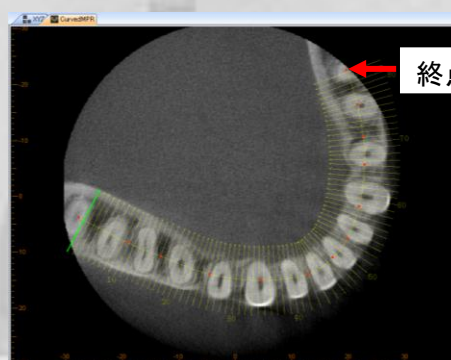


・ 画像の表示切替について

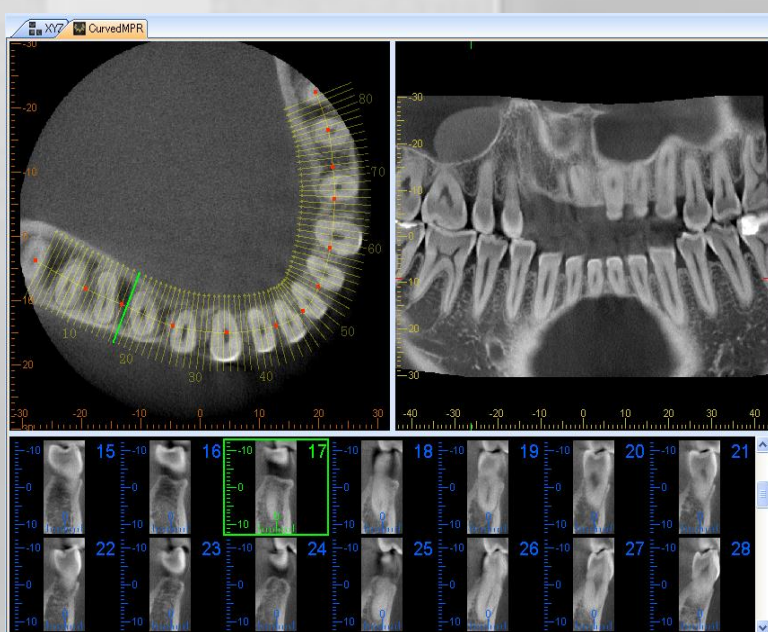
中央画像の上部にある「XYZ」タブと「CurbedMPR」タブによって切り替えることができます。



CurbedMPR モードにおいて、左ツールメニュー内「Z スライス画像タスク」の「MPR スプラインを描く」をクリックすると、水平断の画像上に任意の点を入力することができます。右に表示されるパノラマ画像と下に表示される断層画像はこれらの点を結んだ線をもとに作り出した断面を表示します。CurbedMPR モードの際、断層間隔を一番小さい値に設定していると断層画像の表示枚数が非常に多くなってしまい表示に時間がかかりますので、十分ご注意ください。



終点はダブルクリック



データが届いたら -OneDataViewer 編-

OneDataViewer (Win2000・XP・VISTA 対応) により、ソフトがインストールされていないパソコンでも 3D 画像を得ることが出来ます。

機能としては、3D 画像(カーソルを動かすことでスライス診断画像を見ることが出来ます)、患者情報、距離測定、角度測定、ズーム、白黒反転、ブライトネス、コントラスト、ガンマ調整機能があります。

起動方法

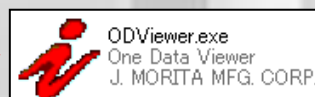
1) 患者さんの名前の付いたフォルダが記録媒体 (DVD, CD-ROM) に焼きこまれています。

このフォルダを PC の適当な場所にコピーしてください。

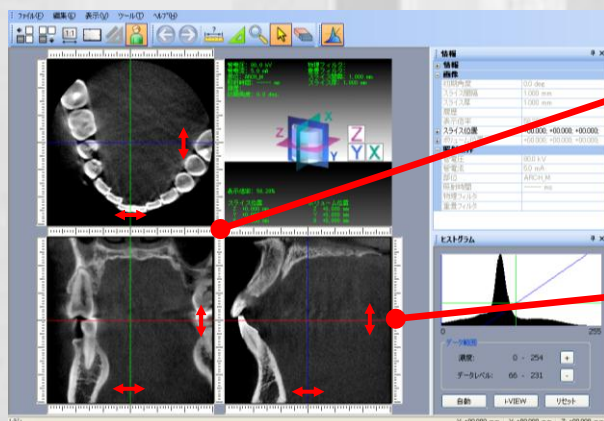
※この操作を行わなくても記録媒体 (DVD, CD-ROM) から直接起動できますが、時間がかかります。

2) コピーしたフォルダを開いてください。

3) OneVolumeViewer をダブルクリックしてください。→



4) 起動するとこのような画面になります。



保存したい画像上にマウスを置き、クリックしたままデスクトップ上に引っ張るとその画像が保存できます。(ドラッグアンドドロップ) また、3つの画像の真ん中の四角を引っ張ってくると3枚同時に保存できます。

バーの上にマウスを置き、クリックしながらスクロールすることで連続したスライス画像を見ることが出来ます。



画像の方向を上下左右に変更させ、反転させます。



1 : 1 に拡大します。



カーソルの表示・非表示を行います。



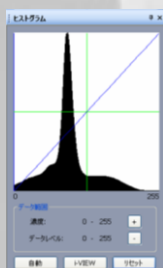
角度や長さの計測表示を消したり、表示したりします。



患者情報の表示・非表示を行います。



計測データを含む前後のスライスに移動します。



ヒストグラムウィンドウ

コントラストの調節を行います。

緑・青の線の交点を黒い部分の真ん中にもって行き、青い線の傾きを少し左にずらすと程度良く調節できます。下にある自動ボタンでもある程度の調節を行えます。



距離の測定が出来ます。



角度の測定が出来ます。



ズーム(拡大鏡)ツールを使うことが出来ます。



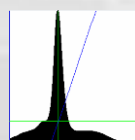
計測データやカーソルを選択し移動できます。



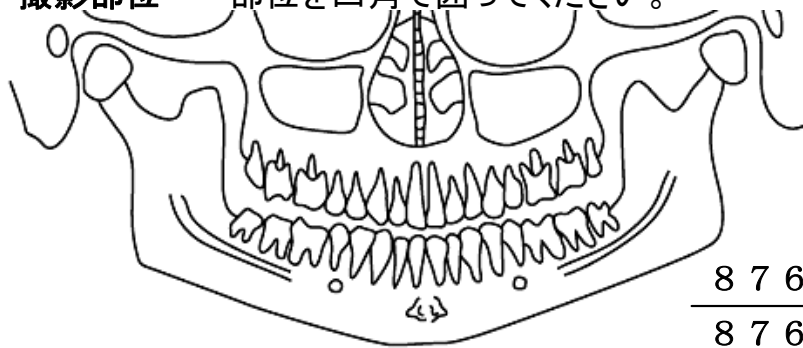
画像上に追加された測定データを消去出来ます。



ヒストグラムウィンドウの表示・非表示を行います。



— — — 3DX撮影依頼書 — — —

発行年月日	平成 年 月 日																																		
歯科医院名： 住所(送り先)：〒 — Tel ()																																			
担当 歯科医師																																			
患者名	明・大・昭・平 年 月 日生	撮影目的(✓印をつけてください。) ☐ インプラント処置 ☐ 歯周治療 ☐ 埋伏歯処置 ☐ 矯正治療 ☐ 歯内療法 ☐ 顎骨手術 ☐ 顎関節治療 その他 ()																																	
	フリガナ																																		
	男・女																																		
次回来院予定日 月 日		過去当医院での撮影経験 あり なし																																	
撮影範囲 40×40mm (3～4歯 片顎) 60×60mm (6～7歯 上下顎) 80×80mm (全顎)																																			
撮影部位 部位を四角で囲ってください。 		必要部位 ☐ 上顎洞 ☐ 根尖部 ☐ 近心隣在歯 ☐ 下歯槽管 ☐ 遠心隣在歯 ☐ オトガイ孔 ☐ 歯冠部 ☐ 顎関節																																	
		<table style="margin: auto;"> <tr> <td>8</td><td>7</td><td>6</td><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td><td>1</td> <td style="border-left: 1px solid black;">1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td> </tr> <tr> <td>8</td><td>7</td><td>6</td><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td><td>1</td> <td style="border-left: 1px solid black;">1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td> </tr> </table>		8	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7	8	8	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7	8
8	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7	8																				
8	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7	8																				
ズーム再構成 部位数： 部位 詳細() ※ズーム再構成ご希望の先生は、部位数とその詳細を必ずご記入下さい。																																			
ステント 有 ・ 無	撮影角度(回転量) 180° 360°		撮影枚数 計 枚																																
計測希望 有 ・ 無	スライス間隔 (0.96mm) 0.64mm 0.08mm																																		
撮影依頼時の注意事項	スライス厚 (0.96mm) 0.64mm 0.08mm																																		
オプション ☐ パノラマ ☐ パノラマ(顎関節) ☐ セファロ(正貌) ☐ セファロ(側貌)																																			
データ形式	送付媒体	送付方法																																	
☐ One Volume Viewer ☐ One Data Viewer ☐ 3DXソフト用 ☐ DICOM Data	☐ DVD／CD-ROM ☐ なし お使いのPCは DVDに対応していますか？ はい ・ いいえ	☐ 宅急便 次回来院予定日 月 日 ☐ 患者さんに渡す ☐ その他()																																	

ユニゾンデンタルオフィス

〒164-0003東京都中野区東中野5-1-1
ユニゾンモール3F

TEL:03-5389-8686
FAX:03-5389-8696

(コピーしてお使い下さい)

歯科用CTを撮影される患者さんへ

通常の診断や治療のために必要なX線検査は人体に対しての影響は非常に少ないです。逆に検査を受けないために病気が進んだり経過がわからない方がもっと危険です。

しかもこの歯科用小型X線CT(3DX)の最大の利点は被曝線量が医科用CTと比較して、非常に少ない点です。3DX撮影時のレントゲンによる被曝はどの程度あるのでしょうか？これは通常、歯科で使用している小さなパノラマエックス線写真1~2枚程度です。それは、医科用X線CTと比較すると1/100~1/30程度になり、歯科用小型X線CT(3DX)の安全性は実証されています。(医科用X線CTにおいても十分に安全性は確保されており、危険性は無視できる程度とされています)

撮影時間

- ・撮影時間は1回17秒ですが、コンピュータでの撮影確認の作業によって全体で15分から30分程度を見込んでください。
 - ・撮影時はピアスやネックレスのような金属は事前にお外してください。
 - ・撮影は当医院の開院時間内は全て可能です。
 - ・都合によりキャンセルの場合、事前に電話でご連絡ください。
- 平日 10:00 ~ 18:00 (昼休み 13:00~14:30)
土、日曜日、祝祭日は休診です。
※ 月に1度土曜日診療あり、電話予約の際にご確認ください。

撮影歯科医院地図

ユニゾンデンタルオフィス
東京都中野区東中野 5-1-1
ユニゾンモール 3F

TEL:03-5389-8686
FAX:03-5389-8696



J R東中野駅東口より徒歩 1分
大江戸線東中野駅A1 出口より徒歩 5分
東西線落合駅より徒歩 8分